

時刻・カレンダーの合わせかた

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンAを押して「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示してからボタンAを押し、「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。



ボタンA: 時刻・カレンダーモードへの切り替え
メニュー表示への切り替え
ボタンB: 時刻・カレンダー修正状態の呼び出し/解除
ボタンC: 報時のセット/解除
修正箇所合わせ(進み)
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え・修正箇所を選択
ボタンE: 現在時刻の都市名呼び出し(スクロール)
修正箇所合わせ(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除

(2) 時刻・カレンダーの合わせかた
ボタンBを2~3秒押し続けると、「ADJUST」が点滅し「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。
ボタンDを1回押すごとに合わせたいところ(点滅部)を選択することができます。
年月日をセットすると「曜日」は自動的に設定されます。
*D.S.T.の「ON」を表示させると「戻マーク」が点灯し、1時間進みます。
ボタンDを押すたびに修正箇所が変わります。



ボタンDを押して「秒」点滅状態にし、時報と同時にボタンCまたはボタンEを押すと「00」に合います。
秒表示が30~59秒のとき、ボタンCまたはボタンEを押すと1分繰り上って「00」に合います。
時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL117)が便利です。
合わせたいところを選択したあと、ボタンCを1回押すごとに点滅している数字・都市名および月が1つずつ進みます。(反対に、ボタンEを押すごとに1つずつ戻ります。)
(「秒」「12/24h」「D.S.T.」を除く。)

ボタンCまたはボタンEを押し続けると、早送りできます。
「時刻・カレンダー合わせ」が終わりましたら、ボタンBを1回押して「時刻・カレンダーモード」に戻してください。押し忘れた場合でも2~3分後には「時刻・カレンダー表示」へ自動的に戻ります。

(3) アラームの音の試し聴き(サウンドデモンストレーション)と報時ならびに操作確認音のセットと解除
「時刻・カレンダーモード」でボタンCを押すごとに、報時・操作確認音のセットと解除ができます。また、ボタンCを同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。



ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: アラームモードへの切り替え
ボタンC: アラーム時刻修正状態の呼び出し/解除
修正箇所合わせ(進み)
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
修正箇所を選択
ボタンE: アラームチャンネルを選択
修正箇所合わせ(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除

(4) オートナライクのセットと解除
ボタンDを2~3秒押しつづけるごとにオートナライクのセット(点滅マーク点灯)と解除(点滅マーク消灯)ができます。
オートナライクのセット後、約11~12時間後に自動的に解除されます。

製品仕様
この時計には、デモンストレーションの機能が付いています。
「時刻・カレンダーモード」のとき、ボタンEを約2~3秒押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に切り替わります。
「デモンストレーション」状態になり、各モードの操作説明をします。止めた場合はボタンA B C D E いずれかのボタンを押してください。
メニュー画面から各モードへ切り替えるとき、ランダムにアニメーショングラフィックが表示されるときがありますので、楽しみにしてください。
ボタンの名称とモードの切り替え



メニュー表示から各モードのボタンを押すと、オープニングアニメーションから各モードが表示されます。各モードの表示になります。
メニュー表示のときストップウォッチモード表示が点滅している場合は、ストップウォッチまたはタイマーが計測中であると表示しています。

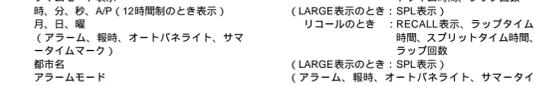
各モード表示のSMALL(小)表示とLARGE(大)表示
・各モード表示のとき、ボタンDを押すごとにSMALL表示または、LARGE表示に切り替えることができます。



ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: 修正(フリータイマー)の呼び出し/解除
ボタンC: スタート/ストップ
ボタンD: タイマーモードへの切り替え
SMALL/LARGE表示の選択
修正箇所を選択
ボタンE: リセット
フリータイマーの選択(プリセットタイマー)
修正箇所合わせ(フリータイマー)(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除

(1) 100秒単位、最大計測時間は、9時間59分59秒です。
・ラップ回数は、199回まで表示し、ボタン無操作で100時間以上放置された場合は自動的にストップします。

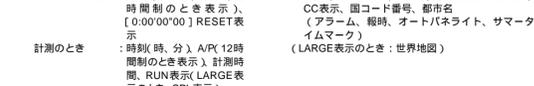
(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニュー表示への切り替え
ボタンB: リコール表示への切り替え
ボタンC: ストップウォッチモードへの切り替え
スタート/ストップ
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
ボタンE: ラップ/リセット
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



(2) 時間計測を積算でおこなう場合
例: バスケケットボール(ボタンを押す順序: C C C... C E E)
競技開始
競技中断
競技再開
競技終了
リセット

(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例: 10,000メートル競争(ボタンを押す順序: C E E... C E E)
スタート
ラップスプリット
ラップスプリット...
ストップ
リセット

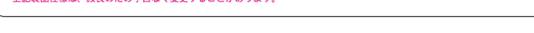
(4) リコールの使いかた
・計測中、リセット状態のどちらでもメモリの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリは削除されません。
メモリにしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序でおこないます。
例: リコール(呼び出し)状態(計測終了後)



(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF

(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ストップウォッチの使いかた

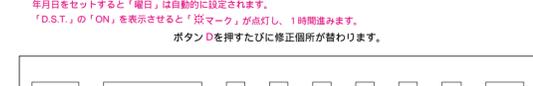
(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニュー表示への切り替え
ボタンB: リコール表示への切り替え
ボタンC: ストップウォッチモードへの切り替え
スタート/ストップ
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
ボタンE: ラップ/リセット
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



(2) 時間計測を積算でおこなう場合
例: バスケケットボール(ボタンを押す順序: C C C... C E E)
競技開始
競技中断
競技再開
競技終了
リセット

(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例: 10,000メートル競争(ボタンを押す順序: C E E... C E E)
スタート
ラップスプリット
ラップスプリット...
ストップ
リセット

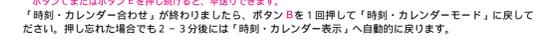
(4) リコールの使いかた
・計測中、リセット状態のどちらでもメモリの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリは削除されません。
メモリにしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序でおこないます。
例: リコール(呼び出し)状態(計測終了後)



(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF

(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

アラームの使いかた

・設定した時刻(時・分)で毎日報知する5チャンネルのディユアラーム機能付です。
・各チャンネルは、アラームのON/OFF(切り解除/解除)切り替えができます。

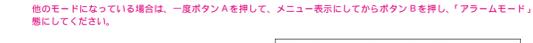
(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: アラームモードへの切り替え
ボタンC: アラーム時刻修正状態の呼び出し/解除
修正箇所合わせ(進み)
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
修正箇所を選択
ボタンE: アラームチャンネルを選択
修正箇所合わせ(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



(2) アラームの使いかた
Ch 1~5の内1つでアラームをセット(ON)してあると、アラームマークが点灯します。
例: 「Ch-1」のところでアラーム時刻を「午前6時30分」にセットする場合
ボタンAを押して「Ch-1」を呼び出します。
ボタンDを押すたびに「時」と「分」が交互に点滅表示され続けると、「ADJUST」マークが点滅し、「アラームモード」になります。
ボタンDを押すたびに、アラームモード表示(アラームマーク)が点滅し、「アラームモード」になります。
ボタンEを押すたびに、アラームモード表示(アラームマーク)が点滅し、「アラームモード」になります。

(3) アラームを鳴らしたい場合、鳴らしたくない場合
「アラームモード」でボタンCを押すごとに「ON」(点滅)と解除(OFF)ができます。
(アラームが鳴ります。)(アラームが鳴りません。)

(4) 鳴っているアラームを止めるには
アラームはセットした回数になると、20秒間鳴り続けます。鳴っているアラームを止めたい場合はボタンA B C D E いずれかのボタンを押してください。

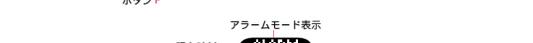


ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF

(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ワールドリゾートタイムの使いかた

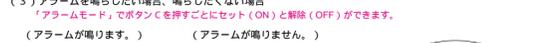
・世界38ヶ所の有名サーフスポット、リゾート地および主要都市の日番号と現在時刻を表示します。
・SMALL表示のときは、地名または都市名と日番号が表示され、LARGE表示にするとき世界地図が表示し、選択した都市が点滅します。

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF



(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

電池交換後のお願い(システムリセット)

・電池交換後や万一異常な表示(読めない表示など)をした場合、以下の操作を行ってください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようにになります。
システムリセットのしかた
A B C E 4つのボタンを同時に2~3秒押し続け、表示が消え、ボタンを離すと、メニュー表示になります。ボタンEを押すと「TIME 1-JAN A12:00:00FR」の表示になります。
ご使用前に下記の順番で操作してください。
時刻・カレンダーの合わせ
アラームの設定等
それぞれの項目を参照ください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ストップウォッチの使いかた

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニュー表示への切り替え
ボタンB: リコール表示への切り替え
ボタンC: ストップウォッチモードへの切り替え
スタート/ストップ
ボタンD: SMALL/LARGE表示の切り替え
ボタンE: ラップ/リセット
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



(2) 時間計測を積算でおこなう場合
例: バスケケットボール(ボタンを押す順序: C C C... C E E)
競技開始
競技中断
競技再開
競技終了
リセット

(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例: 10,000メートル競争(ボタンを押す順序: C E E... C E E)
スタート
ラップスプリット
ラップスプリット...
ストップ
リセット

(4) リコールの使いかた
・計測中、リセット状態のどちらでもメモリの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリは削除されません。
メモリにしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序でおこないます。
例: リコール(呼び出し)状態(計測終了後)



(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF

(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



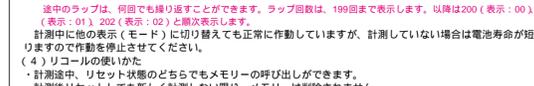
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ワールドリゾートタイムの使いかた

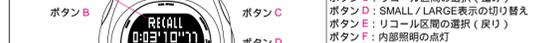
・世界38ヶ所の有名サーフスポット、リゾート地および主要都市の日番号と現在時刻を表示します。
・SMALL表示のときは、地名または都市名と日番号が表示され、LARGE表示にするとき世界地図が表示し、選択した都市が点滅します。

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF



(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ワールドリゾートタイムの使いかた

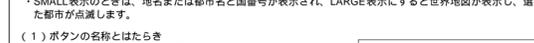
・世界38ヶ所の有名サーフスポット、リゾート地および主要都市の日番号と現在時刻を表示します。
・SMALL表示のときは、地名または都市名と日番号が表示され、LARGE表示にするとき世界地図が表示し、選択した都市が点滅します。

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF



(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



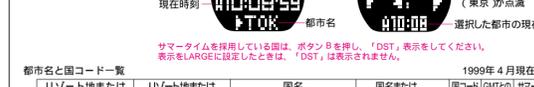
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

ワールドリゾートタイムの使いかた

・世界38ヶ所の有名サーフスポット、リゾート地および主要都市の日番号と現在時刻を表示します。
・SMALL表示のときは、地名または都市名と日番号が表示され、LARGE表示にするとき世界地図が表示し、選択した都市が点滅します。

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: サマータイム有/無の選択
ボタンC: 都市選択
ボタンD: SMALL/LARGE表示の選択
ボタンE: リコール区間の選択(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのON/OFF



(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
・ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押し、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼルスの日番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。



ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼルス」に合わせてください。

時計の時刻、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。

タイマーの使いかた

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: 修正(フリータイマー)の呼び出し/解除
ボタンC: スタート/ストップ
ボタンD: タイマーモードへの切り替え
SMALL/LARGE表示の選択
修正箇所を選択
ボタンE: リセット
タイマー時間の選択(プリセットタイマー)
修正箇所合わせ(フリータイマー)(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



タイマーモード表示
現在時刻
タイマーセット時間
リセット表示

タイマーの使いかた

(1) ボタンの名称とはたらき
ボタンA: メニューモードへの切り替え
ボタンB: 修正(フリータイマー)の呼び出し/解除
ボタンC: スタート/ストップ
ボタンD: タイマーモードへの切り替え
SMALL/LARGE表示の選択
修正箇所を選択
ボタンE: リセット
タイマー時間の選択(プリセットタイマー)
修正箇所合わせ(フリータイマー)(戻り)
ボタンF: 内部照明の点灯
オートナライクのセット/解除



タイマーモード表示
現在時刻
タイマーセット時間
リセット表示

タイマーモード表示
現在時刻
タイマーセット時間
リセット表示